

2015年2月4日

報道関係各位

ティアック株式会社

**ワイヤレスマイクシステムのバックアップ録音に最適な
マイクロリニア PCM レコーダー
『DR-10CH』を新発売**

ティアック株式会社(本社:東京都多摩市、代表取締役社長:英 裕治)は、ワイヤレスマイクシステムのバックアップ録音用マイクロリニア PCM レコーダー『DR-10C シリーズ』の新ラインナップとして、『DR-10CH』を TASCAM(タスカム)ブランドで全国の設備機器代理店を通じて発売開始いたします。

また、『DR-10CL』につきましては、都合により発売を中止させていただくこととなりました。

■『DR-10C シリーズ』新ラインナップ

品名	型名	希望小売価格	発売予定日	対応ワイヤレスマイクシステム
ワイヤレスマイクシステム用 マイクロリニア PCM レコーダー	DR-10CH	オープン プライス	4月下旬	SHURE 製品



DR-10CH
(SHURE 製品対応)

■『DR-10C シリーズ』発売中のラインナップ

品名	型名	希望小売価格	発売	対応ワイヤレスマイクシステム
ワイヤレスマイクシステム用 マイクロリニア PCM レコーダー	DR-10CS	オープン プライス	発売中	SENNHEISER 製品
DR-10CS/DR-10CH 用 オプションパネル	AK-DR10CR	オープン プライス	発売中	SONY 製品 / RAMSA 製品
DR-10CS 用 オプションパネル	AK-DR10CH	オープン プライス	発売中	SHURE 製品

■『DR-10C シリーズ』発売中止の製品

品名	型名	希望小売価格	発売	対応ワイヤレスマイクシステム
ワイヤレスマイクシステム用 マイクロリニア PCM レコーダー	DR-10CL	オープン プライス	発売中止	Lectrosonics 製品

■ 『DR-10Cシリーズ』

ワイヤレスマイクシステムに取り付けるだけでバックアップ録音が可能。
ピンマイクで音声収録できるウェアラブルマイクロニア PCM レコーダー。

『DR-10Cシリーズ』は、ワイヤレスマイクシステムのマイクとトランスミッター間に接続する音声収録用レコーダーです。マイクを『DR-10Cシリーズ』の本体に接続し、付属のケーブルを使ってトランスミッターに接続するだけで、ワイヤレスシステムにおいて音声途切れた場合でも、音声を記録しておくことができます。

ワイヤレスマイクメーカー各社のシステムにそれぞれ対応した専用設計となっており、SHURE 製品対応モデル、SENNHEISER 製品対応モデルに加えて、SONY 製/ RAMSA 製のワイヤレスマイクシステムに対応するためのオプションパネルをラインナップしています。

本体は手のひらに乗るサイズで軽量設計に加え、トランスミッターと束ねての使用やトランスミッターと並べてベルトに装着しやすいデザインとなっており、環境にあわせた選択が可能です。ピンマイクと『DR-10Cシリーズ』を組み合わせることで、小型のウェアラブルレコーダーとして活用できます。

記録フォーマットは24bit/48kHz MONO WAV(BWFフォーマット)となっており、番組や舞台の収録から講義やセミナーの録音など、業務用途におけるモノラル音声収録を想定した仕様となっています。また時計機能内蔵により、音声ファイルには時間情報を記録可能で、ファイル検索や編集作業を容易にします。

機能面では、録音中の誤操作を防止するスライド式録音スイッチ、録音中は録音停止以外の操作を無効にする機能や、できるだけ高い録音レベルを設定しながらも同時に低いレベルによるバックアップが可能なデュアルレコーディング機能など、確実な録音をサポートする機能を搭載しています。加えて赤外線通信機能により、設定を別の『DR-10Cシリーズ』へ転送することも可能です。

『DR-10Cシリーズ』は、ワイヤレスマイクシステムの音声収録に加え、単体のウェアラブルレコーダーとして活用可能なマイクロニアPCMレコーダーです。

■ 特長および仕様

【主な特長】

- ワイヤレスシステムのマイクとトランスミッター間に接続するバックアップ用レコーダー
- ワイヤレスマイクメーカー各社のシステムにそれぞれ対応した専用設計

- ・SENNHEISER 製マイク/トランスミッター対応 (DR-10CS)
- ・SHURE 製マイク/トランスミッター対応 (DR-10CH または、オプションパネル AK-DR10CH + DR-10CS)
- ・SONY 製/ RAMSA 製マイク/トランスミッター対応 (オプションパネル AK-DR10CR + DR-10CH または DR-10CS)

※SONY 製品/ RAMSA 製品は、スライドスイッチによる切替えにて対応
※各製品にトランスミッター接続用ケーブルが付属

- コンパクトサイズ/軽量設計
- 録音システムとマイク-トランスミッター間の信号系統を独立させた安全設計
- 24bit/48kHz、番組や舞台の収録および講義録音など業務用途における高音質のモノラル音声収録が可能
- ラベリア/ピンマイクと『DR-10C シリーズ』のみで、ウェアラブルマイクロニア PCM レコーダーとして使用可能
- 録音中の誤操作を防止するスライド式録音スイッチおよび、録音中は録音停止以外の操作を無効にする機能
- デュアルレコーディングなど録音レベル設定ミス防止する機能を多数搭載
- 電池が切れる前に収録中のデータ消失を回避する自動ファイルクローズ処理
- 時計機能を備え、時間情報を記録可能な BWF フォーマットに対応
- 録音ファイルの確認ができる再生機能と入力モニターも可能なヘッドホン出力
- 赤外線通信により別の『DR-10C シリーズ』に設定の転送が可能

【その他の特長】

- 24bit/48kHz リニア PCM モノラル録音
- WAV ファイル(BWF フォーマット対応)
- 記録メディアに microSD/microSDHC カードを採用(最大 32GB の microSDHC カードが使用可能)
- LOW/MID/HIGH 3 段階の録音レベル設定
- 過大入力を自動的に調節するリミッター機能、ローカットフィルター(120Hz)搭載
- 録音レベルを自動で調節するオートレベル機能
- 録音中に一定の録音時間長(約 15 分)でファイルを更新できるタイムトラックインクリメント機能
- 広い視野角/視認性の良い有機 EL ディスプレー
- 単 4 形電池 1 本駆動で 10 時間以上の録音時間 ※アルカリ乾電池(EVOLTA)使用時
- USB 2.0 でパソコンへのデータ転送を容易にする micro USB B 端子
- パソコンで『DR-10C シリーズ』の設定をテキストファイルで作成および、転送が可能
- microSD カードでファームウェアのアップデートが可能
- トランスミッターと束ねて使用するシリコン製ラバーバンド付属
- ベルトに装着できる脱着可能なクリップ付属
- 専用ケース付属

【DR-10CH、DR-10CS 一般仕様】

メイン電源	単 4 形電池 1 本(アルカリ乾電池、ニッケル水素電池またはリチウム乾電池) パソコンからの USB バスパワー
消費電力	0.45W
外形寸法	52(幅) x 55.6 (高さ) x 24.4 (奥行き) mm
質量	63g/51g(電池を含む/電池を含まず)

※RoHS に対応しています。

※仕様は改善のため変更することがあります。

■ 製品ページ

『DR-10C シリーズ』 <http://tascam.jp/product/dr-10c/>

.....

■ 報道関係からのお問い合わせ、掲載用画像データなどのご用命はこちらまでお願いいたします。

ティアック株式会社 音響機器事業部

プロフェッショナルオーディオビジネスユニット 事業企画部 企画・販売促進課

TEL: 042-356-9330 FAX: 042-356-9185 E-MAIL: press@teac.co.jp

■ 読者からの製品問い合わせ窓口は、下記を掲載するようにお願いいたします。

ティアック株式会社 タスカムカスタマーサポート

〒206-8530 東京都多摩市落合 1-47

TEL: 042-356-9137 FAX: 042-356-9185

URL: <http://tascam.jp/>